

公表:平成 31 年 3 月 31 日

事業所名 ソレイユの森 保護者等数(児童数) 10名(10名) 回収数 9 割合 90 %

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	2	0	0	・スペースは狭いです。 ・限られたスペースの中で最大限に運動するエリアを確保されていると思いますが、走るスペースとしては少し狭く感じます。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	0	0	1	・職員の人数は多いです。 ・トラブルやスムーズに物事が進まない時など1対1で話をし関わってくださるのでありがたいです。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	2	0	2	・体操しに行っているのでもこまでの措置化は必要ないかも ・外の階段が鉄製なので雨や雪のときに滑り落ちないか不安です。 ・活動内容によって用具を変えたりテーブルなども出しなりましたりするなど、子どもがわかりやすい環境になっている。	・外の階段は鉄製ですが。雪や雨に備えてゴムのカバーを敷き、雪に関してはこまめに雪かきをすることで積もらないように配慮しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	0	1	・見学で伺った時に際、子供たちが分かりやすい環境設定をされていました。	
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8	1	0	0	・日頃から送迎時に会話をすることで汲み取ってもらっています。 ・子どもの様子をよく見て、その子に合った計画を立ててくれています。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1	0	1	・本人支援については短い時間の中で達成出来るよううまく設定されていると思います。	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0	0	0		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	0	0	0	・ある程度同じ内容をやらないと運動は身に付かないと思う ・毎回ストーリー性のある活動で楽しんでいる。同じような動きでもワクワク出来るよ工夫されている。 ・毎週違った内容で子どもが楽しく飽きることもなく工夫してくれています。	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	1	6	・ありません ・日頃から障がいのない子どもと接する機会がある利用者には必要がないように思います。	・今のところそのような活動は予定していませんが、必要があれば計画していきたいと思っています。

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	0	0	0	・書面でも詳細に記してくれて、口頭でもわかりやすく説明して頂きました。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	8	1	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	5	1	1	2	・ありません ・そのような支援があるとうれいです。	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができてきているか	8	1	0	0	・送迎時に会話をする中で共通理解ができていますが、時々伝えたことが他の職員へ伝わっていないことがあるので職員間の共通理解も深めて頂きたいです。 ・毎週送迎のときにしっかり伝えあっているとと思います。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	2	1	2	・特にありません ・子どもの様子を見てアドバイスをもらえると助かります。 ・そのような支援があるとうれいです。 ・送迎のときに面談はありますが、育児に関する助言などはないように思います。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	3	4	・特にありません ・仕事をされている保護者も多いと思うのでそのような会を開催する必要があるのかなと思います。 ・父母会はないと思うのですが、仲の良い保護者の方とは交流があるので、特にこれからも保護者会等も希望はありません。	・今年度は放課後等デイサービスでの保護者会を行いました。発表会や見学会などで集まった時に保護者会も開催できるようにしていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	0	1	1	・意見に対しての回答はいただけます。 ・気になった事等、電話をした際に丁寧に対応していただけるので安心して利用することが出来ます。 ・相談や申し入れがあったとき、しっかりと安心できる対応をして頂いています。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	0	0	1	・送迎時にコミュニケーションをとっていただけてありがたいです。本人のその日の様子を詳しく教えていただけるので安心しています。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	2	1	0	・ホームページに放課後等デイサービスの自己評価表はありましたが、児童発達支援の方はまだ提示されていませんでした。	・児童発達支援の評価表は今年度からホームページに公表させていただきます。
⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8	0	0	1	・ホームページの写真等は子どもの顔も出されないようになっていたので配慮されていました。		

非常時の対応	⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	1	0	2		・マニュアルを作成し、職員には周知していましたが、改めて保護者への周知も徹底していきます。
	⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	0	1	2		・避難訓練では帰宅後に訓練での様子を伝えてくれました。地震が起きたこともあり今後の災害に備えて訓練していつてほしい。
満足度	⑫	子どもは通所を楽しみにしているか	9	0	0	0		・とっても楽しみにしています。 ・利用日ではない日も「行きたい」と言ったり、職員の方やお友達の名前とどんな関りをしているかを嬉しそうに話しています。 ・毎週とても楽しみにしていて、帰ってくると笑顔で「楽しかったー!」と、その日したことを教えてください。
	⑬	事業所の支援に満足しているか	8	1	0	0		・もう少し技術的な指導をして頂きたいです。 ・家庭では経験できない活動であり満足。他児との関りも含めて成長できている。 ・とても満足しています。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:平成 31年 3月 31日

事業所名 ソレイユの森

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・利用定員に対して体操を行っても十分なスペースを確保している。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		・活動する場所を仕切るなどして明確にするなど環境配慮をしています。	・バリアフリーに関しては今のところ配慮の必要な方は現在いませんが、もしいた場合は職員が手伝う等対応します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者向け評価表を今後も積極的に活用し、業務改善に努めています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・事業所内研修を定期的に行っています。また、外部研修にも積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・医療機関などでの発達検査や話し話の結果を共有することで適応行動の状況の把握をしています。	・Vineland-IIを使用し始めましたが、もっと活用していく機会や頻度を増やしていきたいと考えています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	1 ページ			

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			運動療育の内容にストーリーなどを取り入れ、子どもたちが飽きなく楽しめるように工夫しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には必ず、支援の内容や役割分担を記載した用紙をもとに、職員間で打ち合わせをして確認しています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の活動内容や必要な支援や手立てに対する子どもの様子や行動を記録し、検証や改善のための話し合いを行っています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○			
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○		今現在、対象となる子どもがいないため該当していませんが、対象の子どもが
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○				
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・各機関との情報の引継ぎや相互理解に努めていますが、今後更に密に連携をとっていきたいと考えております。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○		・必要に応じて各機関との情報の引継ぎや相互理解を図るために連携をとっていきたいと考えております。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		・各機関との連携を強めていくために必要であれば計画していきます。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○		
		⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか			○		
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			○		・定期的ではありませんが必要に応じて個別に面談の時間を設けたり、話した内容を職員間で共有し、必要な助言等を行っています。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		・今年度は放課後等デイサービスでの保護者会を行いました。発表会や見学会などで集まった時に保護者会も開催できるようにしていきます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				・連絡ノートやお知らせで情報を発信したり、2か月に一度の会報も発行しています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				・放課後等デイサービスと合わせて年に2回避難訓練を実施しています。
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○				
④④		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				・保護者からの聞き取りを必ず行い、個別に対応しています。
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				・虐待防止に関する職員研修を年1回以上行っています。
④⑦		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				